

屋外で使う家具なので  
ぬくもりのある「木」にこだわりたい

# 森の時間に 歩調を合わせた 製品づくり

## INTRODUCTION

### プラス・ビオトープは自然に寄り添い 「森づくりに繋がるプロダクト」

BIOTOP(ビオトープ)とは、ドイツ語で「生物の生息場所」という意味で、ギリシャ語の「bio(生命)」と「場所(topos)」から作られた造語です。わかりやすく言えば、自然の生き物が住む場所ということになります。そのビオトープに『寄り添う(家具)』あるいは調和するという意味の「+(プラス)」を加えた『+biotop(プラス・ビオトープ)』、その名の由来になります。

プラス・ビオトープの家具は、地域産材を利用し、国内生産される「高級国産針葉樹ヒノキのサーモウッド【※1】」を使用しています。国産木材を使用することで、森林資源の循環利用に貢献し、多くの二酸化炭素を貯蔵(カーボンストック)【※2】することで、地球温暖化防止に貢献します。

自然環境にやさしく、屋外家具に求められる高い耐久性と安全性も

クリアした、プラス・ビオトープの製品づくりは、環境負荷を可能な限り削減し、さらに脱炭素社会の実現に貢献することやSDGsに向けた取組みを後押しする努力を怠りません。生物多様性保全や環境への配慮といったメッセージ性を高め、環境貢献の取り組みに付加価値をつけることができます。

『+biotop(プラス・ビオトープ)』のカーボンストック総合製品(屋外家具)は、自然に寄り添い「森づくりに繋がるプロダクト」として、地域産木材の利用をサポートし、森林環境の保全整備に貢献することにも繋がります。

※1「サーモウッド」とは、薬剤を使用せずに熱と水蒸気だけで木材の性質を向上させる技術です。 ※2 樹木は二酸化炭素を吸収し、炭素として固定し続けます。さらに詳しくは、右ページをご覧ください。